

健康関連指標の数値目標の設定に至った背景・根拠

健康関連指標		最終目標 (2028年)	数値目標の設定に至った背景・根拠
高ストレス者の比率		8 %以下	2025年は4名、15%が該当した。該当者を毎年1人以上削減し8%以下を目指す
	定期健康診断	1 0 0 %	現状維持
	再検査・精密検査	1 0 0 %	現状維持
	特定保健指導実施率	1 0 0 %	現状維持
喫煙率		1 6%以下	2025年の20%から毎年2%の改善を目指す
血圧リスク者率		4 0 %以下	現状、けんぽ長野支部平均値（47%）よりも悪く、2025該当者は14名であったが、10名以下を目指す。
アブセンTEEイズム		1 . 5 日以下	測定を開始した2024年は1.9日であったので、それ以下を目指す
プレゼンTEEイズム		△ 2 3 %以下	同アンケートを実施した企業の平均値△23%以下を目指す
ワーク・エンゲイジメント		2 . 8	現状は2.6。3年かけて0.2上昇を目指す。
仕事満足度		2 . 8	同アンケートを実施した企業の平均値2.8を目指す
有給休暇の平均取得日数		1 1 日	ワークライフバランスの充実のために大企業に準じた取得日数を目指す